

「南極くらぶ」 ～南極越冬経験者から学ぶ地球の不思議・環境問題～

《知ろう！ 見よう！ 触ろう！》

理科 社会 環境 総合



・講師 NEC ネットエスアイ（株）社員

- ① 南極の全体説明—位置、温度、生物、おこる現象等クイズを交えながら
- ② 昭和基地の説明—生活、食事、仕事、水・電気供給等の説明等クイズを交え
- ③ 南極の自然現象—動画を交え、オーロラ、白夜、極夜（沈まぬ太陽）、ブリザード
- ④ 体験—南極の氷を触る、氷から聞こえる音は？（全体）、防寒具の着装（代表）



【児童の感想文から】

- クイズをたくさん出してくれたり、氷をさわらせてくれたり有難うございました。
- おもしろかったです。楽しかったです。私も行きたいなと思いました。
- クイズに6問も当たりました。氷は冷たかったです。南極が日本の37倍と聞いてびっくりしました。
- 雪が山になって重い氷になったのを初めて知りました。また船と飛行機でいくことも。
- 南極にはいっぱいペンギンがいるのを知らなかった。いつか大人になったら南極に行きたいです。
- 南極に行ってみたいです。オーロラはあんなにきれいなんだと思いました。オーロラを見たいです。
- 私は南極の動物の研究をしたいです。そして、夢は南極くらぶに入ることです。
- 南極の映像で色々なことを知りました。今度はもっと多く南極の映像を持ってきてください。
- 南極の寒さが-89度と聞いてびっくりしました。すごく南極のことが勉強になりました。
- 私は南極に行ってみたいなと思いました。理由は昭和基地が楽しそうだったからです。
- 一番気になったのは、白夜と極夜でした。太陽が一日沈まないのもおかしかったです。
- 氷が水の固まったものではなく、雪からできていたのを教えてもらいました。

【担当の先生から】

- オーロラやシャボン玉が氷になってしまうことなど興味深い内容でした。
- 3年前にも同授業していただき、有難うございました。

